



最後までフルパワーで

テニス

みやぎいきいきテニス連盟に所属する菅原信之さん(64)、菊池繁夫さん

(80)、庄司信雄さん(71)、中川和子さん(70)、木村つづ子さん(68)、

庄司信雄さん(61)、伊内貴則さん(64)の7人が、「宮城・杜の都のフルパワーズ」として出場する。

大勢の仲間と一緒に週4、5回程度練習。テニス歴30年の菅原さんは「バック



前列左から中川さん、木村さん、後列左から庄司さん、菅原さん

「一人ではできないスポーツ。みんなで仲よくプレーするのが楽しい」と木村さん。中川さんは「相手のコートに鋭いリ

ターンを決められた時が快感」と続ける。「向き不向きより向きに」をモットーに、上位入賞を目指す」と監督の菅原さん。チーム名の通り、疲れても最後まで全力でボールを追い続けると誓う。



落ち着いて相手のボールを打ち返す



心一つに調和を目指す

太極拳

出場するのは、角田市太極拳協会から選ばれた「七星」。年齢や性別、職業、体格はもろろん競技歴も8〜28年と異なる7人だ。

コーチを務める細川卓郎さん(66)は「調和が大切」と強調。宮城など他県のねんりんピックに出場経験のある宇野一枝さん(71)や西倉革子さん(69)も「チームワーク、気持ちを一つにすること」の重要性を仲間たちに伝えてきた。



「太極拳は下半身が鍛えられる。転んでもけがをしなくなった」とメンバーたち

練習の様子はタブレット端末で動画撮影。選手同士で姿勢や動作などを細かくチェックし、修正

富山2018

タビユ

「ねんりんピック」の愛称で親しまれる「全国健康福祉祭」は60歳以上を対象にした健康と福祉の祭典。毎年開催地は変わり、今回は11月3日(祝)〜6日(火)に富山県でスポーツや文化などのイベントが繰り広げられる。宮城県からは18種目に146人の選手が出場。皆さんに意気込みや普段の活動を聞いた。



気の合う友人同士出場

ゴルフ

今回出場するのは、大崎ゴルフ倶楽部に所属する3人。同倶楽部の月例会や研修会で切磋琢磨する、十数年来の友人同士だ。「豊かな自然に囲まれ、朝からウォーキング気分がホールを回るので健康的」と声をそろえる。



菅原さんがパターの練習を行う

リーダーの菅原弘さん(71)はドライバー、佐々木繁さん(66)はパター、鈴木栄さん(67)はショートアイアンが得意。「3人で協力し、団体戦優勝を狙う」と菅原さんは張り切る。

ゴルフ競技はダブルベリア方式で行う。特別な方法でハンディキャップを算出するため、実力だけでなく運の要素も大きい。「最終スコアが判明するまで勝敗が分からないのが面白い。とはいえ、パターを多く取れば勝率は上がるので精度を磨きたい」(菅原さん)



大崎ゴルフ倶楽部三本木コースの前に並ぶ左から菅原さん、佐々木さん、鈴木さん